

科目名称	疾病の成り立ちⅡ(感染と予防)	学年学期	単位数	時間数
		1 学年前期		23
担当教員	浜井 盟子	授業に関わる 実務経験	<input type="checkbox"/> 有() <input checked="" type="checkbox"/> 無	

【1】 授業概要

細菌やウイルス等の病原微生物の性状、それらの感染によって引き起こされる病気について学習する。

【2】 学習目標

1. 各種微生物の基本的性状、病原性とそれによって生じる病態を理解する。
2. 感染予防対策について適切な判断、行動ができる。

【3】 ディプロマポリシーとの関連性

I. 人に関心を持ち多様な人間を理解する力

- 1. 人間を生活者として捉えることができる。
- 2. 人間の生命、尊厳及び権利を尊重し、多様な価値観をもつ人間を理解することができる。

II. 看護を実践する力

- 1. 対象の健康状態の変化に気づくことができる。
- 2. 安全に科学的根拠に基づいた看護援助を実践できる。
- 3. 様々な場で生活する人々を支援するための援助を考えることができる。

III. 人間関係を構築する力

- 1. 対象とより良い人間関係を築くことができる。
- 2. 多職種と連携・協働するための人間関係を築くことができる。

IV. 主体的に学び続ける力

- 1. 自己の資質向上のために学び続ける必要性を理解できる。
- 2. 自己の看護観をもちキャリアデザインを描くことができる。

【4】 授業計画

	内容	主な授業形態
1	微生物の基礎	講義
2	微生物と感染	講義
3	感染症法・検疫法	講義
4	感染予防	講義
5	感染症の検査・診断/治療	講義
6	細菌(1)	講義
7	細菌(2)	講義
8	ウイルス(1)	講義
9	ウイルス(2)	講義
10	真菌・原虫・プリオン	講義
11	復習・まとめ	講義
12	筆記試験	試験

【5】 評価方法

筆記試験及び授業態度で合否判定する。
60点以上を合格とし、60点未満を不合格とする。

【6】 教科書

滝本雅文 矢持淑子他著 「看護学入門3 疾病の成り立ち(第9章 第10章)」 第4版 メヂカルフレンド社 2025年

【7】 参考書

特になし

【8】 受講生へのメッセージ